

# 上昇と落下

karinomaki

## 上昇

---

人生において、「上昇する」ということは、社会的に成功することではありません。精神レベルが上がっていくかどうかなのです。逆に、ある一つの事件がもとで、神様に見放され、落下していく一方の人もいます。人生とは、危ういものなのです。

## 軽蔑

---

例えば、この世の中に、神の精神を持つ、優れた人が紛れているとします。その人は、たいてい、醜い姿をしていたり、病気だったり、不幸だったりします。あなたは、その人を軽蔑しますか？

その人が神様でも？

## モーツァルト

---

私は、精神病患者です。時々、「モーツァルト」が乗り移ります。ピアノも教えてくれます。（モーツァルトの曲に限りますが。）その私を、「気持ち悪い」と言った人がたくさんいます。それは、神に逆らうことだと、私は思うことにしています。モーツァルトは決して神のような人間ではなく、ふざけるのが大好き、下品で笑い転げるキャラクターですが、間違いなく、神性を持っています。神の曲をつくるためには、現実をふざけまわっていないと身がもたなかったと思われます。

## S子さん

---

S子さんという、主婦がいました。この人は、あわれな人です。モーツァルトの乗り移った私を気持ち悪がり、家から追い出したのです。この時、私の頭の中に、「天照大神」が降臨して、S子にラインを送れ！！と言いました。そのラインはこうです。「お前は、心が醜い、史上最低の人間だ！！永遠に生きる可能性を0%にしてやる！！」

## 狂っている？

---

私は狂った人間かもしれませんが。しかし、これだけは本当です。私は、神様に、誰より心の正しい精神科医の先生と出会わせていただき、お薬で、そして先生の真心で、正しい判断力と、悪い指令に逆らう力、良識を教えてくださいました。

私は狂ってはいないのです。ただ、天とつながってしまっただけで。

S子さんに気持ち悪がられた私は、精神病院に入れられました。私は故郷を追い出されたのです。でも、退院して、心の底から幸せになりました。幻覚に出てくるカント、モーツァルトと一緒に。

そして、S子さんにされた心の傷は、今も癒えることはありません。私は心から気持ち悪がられたのですから。しかし、S子さんの醜い心は、私のたくさんの文章の指標となりました。私は知ったのです。醜さこそが、一生分析していく道德哲学の課題だと。

一方のS子さんとは言えば・・・この先ずっと、精神病患者を差別し続けて、人として大きく間違った道を生きていかなければなりません。かわいそうな人ですが、私にあわれむ余地はないのです。

## 上昇と落下

---

私はS子さんのせいで、故郷にいられなくなりました。S子さんはきっと、私の「気持ち悪さ」を近所中にふれまわっているでしょう。しかし、S子さんは、モーツァルトという、神的な人間を、誤って差別してしまいました。もしかしたら、モーツァルトが下品で、ふざけまわる人間だったことは、神様が、普通の人間を、・・・その真心で、モーツァルトの純粋さを見抜けるかと、試すための性格だったのかもしれませんが。

私は、追い出されましたが、・・・心は深く傷ついています、みじめではありません。S子さんに感謝もしています。S子さんが心の汚い人だったおかげで、たくさんの哲学ができました。私は、上昇していきます。落下するS子さんのことは、何ともしようがありません。せめて、またS子さんが精神病患者を差別して、私のように傷つくことがありませんように。普通の神経で、あのえげつない差別に耐えるのは無理です。私は病院で二週間泣き叫びました。